

Withコロナ時代に相応しい成熟したキャンプスタイル

トワイライト さがみはら 「Twilight SAGAMIHARA」の実施について

「コロナ禍に適したキャンプ」「平日利用の促進」をテーマに、相模原市キャンプエリアの特色を活かした新たな楽しみ方を提案します。

夕闇迫る黄昏の時間を満喫しても、無理なく都心へ帰宅できるロケーション。新たな滞在プランや多彩な薪を用意した焚き火セット、専門家によるハウツー動画といった多数のコンテンツにより、相模原だからこそ過ごせる特別な時間、従来の「仲間や大勢で盛り上がるキャンプ」とは一味違う**成熟したキャンプスタイル**をお届けします。

自然の音に耳を澄ませ、焚き火やランタンの灯りを見つめながら寡黙を楽しむ時間を、相模原で体感してください！



Twilight SAGAMIHARAコンテンツ一覧

トワイライトプランの設定

※10月11日（月）から順次開始

フレックス（時差出勤）やリモートワークなど、多様化する働き方。思い立ったらすぐ、都心を出発して60分後には、静寂と焚き火を楽しむことができる。今までにない夕方黄昏時、**17時からチェックイン**できる日帰りプランを開発。

トワイライト 焚き火 セット Twilight TAKIBI SET

※セットはトワイライトプラン利用時のみ

焚き火をより深く楽しむ焚き火セットや津久井湖で収集した流木の薪といった各キャンプ場で異なる新サービスを開発。黄昏時を灯す多彩な焚き火体験を提供します。



専門家によるハウツー動画

各分野の専門家による**レクチャー**によりTwilight SAGAMIHARAの楽しみを倍増させるシリーズ動画「CAMP EYE」をYouTubeで6本配信。（開始時は3本公開）

◆焚き火レクチャー



出演：猪野 正哉さん
〔焚き火マイスター〕

◆焚き火グルメ



出演：リュウジさん
〔料理研究者〕

◆撮影レクチャー



出演：猪俣 慎吾さん
〔フォトグラファー〕

ブランドムービーの配信

Twilight SAGAMIHARAの魅力伝えるブランドムービーをYouTubeで配信。**相模原だからできるシチュエーション、多様なスタイル**を紹介。（30秒版、120秒版の2本）

Twilight SAGAMIHARAのキャンペーン詳細・各種動画について⇒<https://sagamihara-city.note.jp/>

Twilight SAGAMIHARA実施施設（協力施設）は別紙をご覧ください。



お出掛けの際はマスクの着用等、感染症対策の徹底をお願いいたします。また、お住まいの地域の感染状況や講じられている措置内容をご確認いただき、感染拡大の防止にご協力をお願いいたします。

【内閣官房ホームページ】<https://corona.go.jp/emergency/>

Twilight SAGAMIHARAを体験できるキャンプ場

Twilight SAGAMIHARAは事業の趣旨に賛同するキャンプ場にご協力いただき実施します。なお、トワイライトプランの実施曜日、利用料金は変更となる場合がありますので、各施設のホームページでご確認ください。

また、下記3ヶ所における事業を契機として、公益社団法人相模原市観光協会を中心に、相模原エリア内の他のキャンプ場においても同事業の展開等によるブランド化を推進していきます。

青野原野呂ロッジキャンプ場



- 場所：相模原市緑区青野原931
- 内容：トワイライトプラン（木・金、17：00～21：00）
大人750円、小人500円、駐車場750円
Twilight TAKIBI SET（利き火）1,000円
- H P：<https://norolodge.com/>

このまさわキャンプ場



- 場所：相模原市緑区青根2745
- 内容：トワイライトプラン（火・水、17：00～21：00）
大人500円、小人200円、駐車場600円
Twilight TAKIBI SET（スウェーデントーチ）2,000円
- H P：<https://konomasawacamp.co.jp/>

相模湖 日相園



- 場所：相模原市緑区日連754 ※祝前日を除く
- 内容：トワイライトプラン（日～金、16：00～22：00）
3,500円/1名（コテージ使用料込）
Twilight TAKIBI SET（流木＆桜薪）1,000円
- H P：<https://nissoen.com/>

参考

◆ マイクロツーリズム促進事業について

コロナ禍において、アウトドアレジャーや近場や地元に向けて楽しむマイクロツーリズムの需要が高まっていることから、本市の特色の一つであるキャンプ場を中心に、密を避けながら楽しんでいただく事業を実施しています。
<第1弾>平日限定!市内キャンプ場利用助成 及び 寄り道クーポンの配布（終了：3月29日～6月30日実施）
<第2弾> Twilight Sagamihara（本事業）
<第3弾> キャンプ場&市内スポット周遊冊子の発行（近日公開）

◆ 令和元年東日本台風被害からの復旧・復興について

令和元年10月に記録的な豪雨をもたらした令和元年東日本台風は、津久井地域を中心に多数の土砂災害を発生させ、住家や道路等の損壊のほか、水源地周辺に多く所在するキャンプ場においても、河川の氾濫や土砂崩れにより、テントサイトやバンガローの大半が消失するなどの大きな被害をもたらしました。

被災から2年が経過する現在、営業を再開した施設では、コロナ禍におけるキャンプ需要の高まりもあり集客は回復しつつあります。一方、団体予約のキャンセル、区画数の縮小といった感染拡大防止策に伴う人数制限などの影響を受け、さらに令和3年8月の豪雨で再びテントサイトが被災するなど、まだ復旧から復興に移行している段階です。

レジャー需要が高い休日ではなく、平日利用の促進を図り、人の集まりを分散させることで、“新しい生活様式”に則したレジャーの推進と、本市の観光資源であるキャンプ場の“復興支援”を進めていきます。